

環境デザイン学類の講義・実験・演習・実習・設計の詳細の調べ方

1. 金沢大学の「Web 版シラバス」へ行く

大学トップページのロゴを使う (<http://sab.adm.kanazawa-u.ac.jp/>) (←これをクリック)

2. Web 版シラバス」で「学域検索」を選択

KANAZAWA UNIVERSITY Syllabus 2015

学域からの検索
学域を選択し、他、条件を指定して検索を行います。

学部・大学院からの検索
学部・大学院を選択し、他、条件を指定して検索を行います。

共通教育科目からの検索
共通教育科目に対して検索を行います。

過去のシラバスからの検索
過去のシラバスの検索を行います。

学域検索 キーワード検索
科目名検索 カリキュラム検索
学部検索 キーワード検索
科目名検索 カリキュラム検索
教員名検索

科目区分検索 教員名検索
科目名検索 キーワード検索

学域/学部検索 教員名検索
科目名検索 キーワード検索

※カリキュラム検索は入学生カリキュラム検索に対しての検索になります。

科目ナンバリングとは

3. 学域では「理工学域」、学類では「環境デザイン学類」を選択

「理工学域」を選ぶ

「環境デザイン学類」を選ぶ

何年生で勉強するのかを特定したい場合はここで選択

最後に「検索」を押す

学域: 理工学域
学類: 環境デザイン学類
専攻等: 指定なし
対象学生: 学年 指定なし
科目区分: 区分 指定なし
講義形態: 指定なし

科目名検索: 検索入力する場合は、スペース(空白文字)で区切って下さい。 科目名
教員名検索: 教員名、フリガナ、英名の入力かを並び順する文字でも入力して下さい。 検索入力する場合は、スペース(空白文字)で区切って下さい。 教員名(姓優先) フリガナ(姓優先) 英名(姓優先)
キーワード検索: 検索入力する場合は、スペース(空白文字)で区切って下さい。 キーワード

検索 リセット

4. 内容を詳細に知りたい科目名（青字）をクリック

検索条件
 学域:理工学域 学類:環境デザイン学類
 開講期:通年,前期,後期 時間割:定期,集中,大学院,その他

デフォルトの並び順は学類となります。デフォルトに戻す場合は、「▼学類」を指定してください。

科目ナンバリングとは

78件見つかりました。

1 2 次50件表示

NO	▼学類▲	▼学年▲	▼開講期▲	▼曜日・時間▲	▼教員名▲	▼時間割番号▲	▼科目ナンバ▲	▼科目名▲
[理工学域]								
1	環境デザイン学類	1年	後期	火曜-1限	近田 康夫 他	35016		都市デザイン概論
2	環境デザイン学類	1年	後期	火曜-2限	由比 政年	35014		流体力学及び演習
3	環境デザイン学類	1年	後期	火曜-3限	榎谷 浩	35013		構造力学第1
4	環境デザイン学類	1年	後期	水曜-2限	蚊戸 宣幸	15001		微分方程式及び演習
5	環境デザイン学類	1年	後期	金曜-2限	関 平和 他	35015		環境工学概論
6	環境デザイン学類	1年	前期	火曜-1限	由比 政年 他	35001		環境デザイン基礎演習
7	環境デザイン学類	2年	後期	月曜-2限	前川 幸次	35023		構造解析学第1
8	環境デザイン学類	2年	後期	月曜-3限	沈 振江 他	35030		計画プロセス論
9	環境デザイン学類	2年	後期	月曜-4限~5限	近田 康夫 他	35003		設計製図基礎
				前半				
				月曜-4限~5限				
				前半				
10	環境デザイン学類	2年	後期	水曜-1限	半沢 英一	15005		線形解析及び演習
11	環境デザイン学類	2年	後期	水曜-2限	齋藤 武久	35024		管水路水理学及び演習
12	環境デザイン学類	2年	後期	水曜-3限	池本 良子	35029		水環境工学
13	環境デザイン学類	2年	後期	木曜-1限	小林 史郎 他	35031		建築学概論
14	環境デザイン学類	2年	後期	木曜-2限	鳥居 和之 他	35032		建設材料学第2
15	環境デザイン学類	2年	後期	木曜-3限	関 平和 他	35028		環境基礎工学第2

内容を詳細に知りたい科目名（青字）をクリック

5. 講義等の詳細情報が表示される

理工学域 > 環境デザイン学類

検索科目名[英文化] / Course Title	計画理論[Planning Theory]		
担当教員名[ローマ字表記] / Instructor	高山 隼一 [TAKAYAMA, Jun-ichi], 藤生 遼 [FUJII, Makoto]		
科目ナンバ / Numbering Code	科目ナンバリングとは		
時間割番号 / Course Number	35022	科目区分 / Category	必修
講義形態 / Lecture Form	講義	対象学年 / Assigned Year	2年
適正人数 / Class Size		開講学期 / Semester	前期
曜日・時間 / Day・Period	水曜-3限	単位数 / Credit	2
キーワード / Keywords	線形計画法, シンプレックス法, 非線形計画法, 動的計画法, 工程管理計画, 維持管理計画, 品質管理計画 (英訳) Linear programming, simplex method, nonlinear programming, dynamic programming, process management planning, maintenance planning, quality management plan		

授業の主題 / Topic
 土木建設・環境・防災・都市デザインの分野でのプロジェクトや企業の最適な計画を行うために必要な線形計画法及び非線形計画法、動的計画法などの各種最適化理論を学ぶ。さらに、工程管理、品質管理、維持管理計画、ネットワーク計画等のプロジェクトの管理計画や建設施工の管理計画等について学ぶ。

(英訳)
 To learn different essential optimization theories, including linear programming and nonlinear programming, dynamic programming of optimal planning for the projects in the field of civil construction, environment, disaster management, urban design and measures. Moreover, to learn about the management plans project and process management, quality management, maintenance management plans, network planning and construction, construction management plan, etc.

授業の目標 / Objective
 1.シンプレックス法等を用いて線形最適化問題を解くことができる。2.非線形最適化問題の論定理を理解し、簡単な非線形最適化問題を解くことができる。3.動的計画法の解法を理解する。4.工程管理計画・維持管理計画・品質管理計画の基本的な考え方を理解するとともに、簡単な工程管理・品質管理を行うことが出来るようになる。

(英訳)
 1. Can be able to solve a linear optimization problem using a simplex method. 2. Can be able to understand the theorems of nonlinear optimization problems, to solve a simple nonlinear optimization problem. 3. To understand the dynamic programming solution. 4. In addition, understanding the basic idea of process management planning, maintenance planning and quality management plan, it will be possible to perform a simple process management and quality management.

学生の学習目標 / Prerequisites
 1.シンプレックス法等を用いて線形最適化問題を解くことができる。2.非線形最適化問題の論定理を理解し、簡単な非線形最適化問題を解くことができる。3.動的計画法の解法を理解し、簡単な事例(幾何学線形計画問題)についての計算ができる。4.工程管理計画・維持管理計画・品質管理計画の基本的な考え方を理解するとともに、簡単な工程管理・品質管理を行うことが出来るようになる。

(英訳)
 1. To solve linear optimization problems using the simplex method, etc. 2. To understand the theorems of nonlinear optimization problems, to solve a simple nonlinear optimization problem. 3. To understand the dynamic programming solution, to be capable of doing calculation for simple cases (searching the shortest path of problems). 4. In addition, to understand the basic idea of process management planning, maintenance planning and quality management plan, as well as to be able to perform a simple process management and quality control management.

授業の概要 / Outline
 1 総論
 2 線形計画法1(回解法)
 3 線形計画法2(シンプレックス法)
 4 線形計画法3(シンプレックス法と双対性)